

平成30年度愛知県外来種調査検討会開催要領（案）

（目的）

第1条 県内における外来種の実態を把握し、今後の外来種対策の基礎資料を収集するとともに「ブルーデータブックあいち2012」を改訂する。

（検討事項）

第2条 検討会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項について協議する。

- （1）外来種に係る情報の収集、整理及び評価に関すること
- （2）外来種の技術情報に関すること
- （3）その他、検討会の目的を達成するために必要な事項

（検討会の構成等）

第3条 検討会は、別表に掲げる委員により構成する。

2 委員の任期は当該年度末とする。ただし再任は妨げない。

（座長等）

第4条 検討会に座長及び座長代理を置く。

2 座長は会議を総括し、会議の進行にあたる。

3 座長は、委員の互選により選出する。

4 座長代理は座長を補佐し、座長に事故等があるときは、その職務を代理する。

5 座長代理は、座長があらかじめ委員の中から指名する。

（会議）

第5条 検討会は、愛知県環境調査センター所長が招集する。

2 検討会の会期は平成31年3月31日までとする。

3 会議録及び会議資料は、10年間保存する。

（公開）

第6条 検討会は、原則として公開するものとする。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、この限りでない。

（1）愛知県情報公開条例（平成12年愛知県条例第19号）第7条に規定する不開示情報が含まれる事項に関して協議・検討等を行う場合

（2）会議を公開することにより、当該会議の円滑な運営に著しい支障が生ずると認められ、座長が会議の一部または全部を公開しない旨を決定した場合

（事務局）

第7条 検討会の事務局は、愛知県環境調査センター企画情報部に置く。

（雑則）

第8条 この要領に定めるもののほか、検討会に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要領は、平成30年 月 日から施行する。

別表

氏名	職名等	専門分野等
天野 勲	日本甲殻類学会会員	カニ類
木村 昭一	日本貝類学会評議員	貝類
芹沢 俊介	愛知教育大学教育学部名誉教授	維管束植物類
瀧崎 吉伸	豊橋市立高豊中学校教諭	維管束植物類
中嶋 清徳	名古屋港水族館飼育展示第一課課長	水族館
堀田 守	愛知県自然観察指導員連絡協議会副会長	自然観察団体
増田 理子	名古屋工業大学工学研究科教授	保全生態学

(五十音順、敬称略)